

# CLT十軸組で木質大空間実現

## 日本エコシステム浜松事業所

日本エコシステム（愛知県一宮市、松島穰社長）が建築を進めていた浜松事業所がこのほど完成し、操業を開始した。建物はCLTと軸組構法による木造建築で、金物を接着

剤で固定するGIR（グルーインロッド）

接合にして意匠性や施工性、温熱環境の検証・評価を行うことから、国交省の「2016年度サステナブル建築物等先導事業（木造先導型）補正・木造実験棟」のプロジェクトに採択されている。

完成した浜松事業所は、敷地面積約349平方メートルに木造平屋建ての事務所棟（延べ床面積109平方メートル）で構成する。構造は、国産

杉のCLTパネルと構造用集成材を活用した強固なCLT十軸組の新構法で、柱や仕切りのない大空間や、シームレスで大判の木質壁などが特徴。木のぬくもりが体感でき、人や環境に優しい建物となっている。

オープン工法であるGIR接合の建築物にCLTを使った際の施工性や温熱性能等を検証するプロジェクト（サステナブル木造実験棟）で、CLT普及への貢献が期待されている。プロジェクト監修は芝浦工業大学の青島啓太特任講師、設計

監理は西井都市建築設計、建築施工は東新住建が担当した。

浜松事業所の内部



▽浜松事業所  
〒静岡県浜松市  
浜北区貴布弥5  
33-1（電話  
053-589  
3788、F  
AX053-5  
89-388  
8）。